

CONTENTS

第15回通常総代会・・・P1
 新しい森林経営計画が始まりました・・・P2～P3
 河の子組合山低コスト植林の実証事業・・・P4
 12名の認定森林施業プランナー誕生
 ・木材利用ポイント事業・・・P5
 木材市況・・・P6
 購買案内・草花だより・・・P7
 新人紹介・総務部からのお願い・・・P8



久万広域森林組合だより

Kumakouiki Forest Owner's Association

第15回通常総代会開催

平成25年6月27日 久万海洋(B&G)センター

平成25年6月27日(木曜日)午前9時30分より久万海洋センターにおいて、河野忠康愛媛県議会副議長様をはじめ多数のご来賓をお迎えし、総代定数200名中161名の出席を得て、第15回通常総代会が開催されました。

議長には柳谷地区の井野田道春総代が選任され、提出された議案について審議いただきました結果、全て原案通り可決・承認されました。

組合長あいさつ

代表理事組合長 大野 護



総代の皆様には多数のご出席を賜り、貴重なご意見やご理解をいただきましたこと、誠に開催できましたこと、誠にありがとうございますございました。

平成24年度は木材価格がかつてないほど暴落し、厳しい一年となりましたが、製材品の販路拡大や市場の取扱量が増えたことで、経常利益で44,664千円の黒字決算を迎えることが出来ました。

このことにより、今年度も出資配当2%が出来る運びとなりましたが、組合の自己資本充実のために出資配当金で1口に達するものにつきまは、増資に振り当てさせていただくことが第2号議案で承認されました(1口未満の出資配当金は預かり金となります。)

ので、組合員の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



また、昨年の総代会でも議事に取り上げました「森林経営計画」は、第9号議案で実施の承認について可決されました。

このことを実行するにあたり、平成25年1月に正組合員の皆様には「組合が山林を所有する事について」の同意書の署名をお願い致しました。

組合が山林を所有する事につきまは、これまで理事會や総代会で承認いただき組合定款にも規定しておりましたが、この度、改めて組合員の皆様の同意をお願い致しました。

正組合員3,365名全員の方に郵送で趣旨書と同意書を郵送させていただきました。その内2,344名の皆様から同意書をいただきました。

組合員総数の3分の2にあたる2,244名を上回り、組合員の皆さまのご理解とご支援のおかげをもちまして、無事、組合員の承認手続きを達成する事ができました。

ご協力頂き心から御礼申し上げます。

なお、「森林経営計画」につきましては、前号に引き続き次ページ以降に詳しい内容を記載しております。ご自分で山林の手入れをすることが難しい方は、組合へ森林の管理を委託されることをお勧めしております。

今年度から5カ年はこの計画に基づき、組合員の皆様の山林の間伐等を進めて参りますので、今後とも暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



高原団地》が始まりました!

しました様にまとまりの

者数1,015名)の計画で、
その内の5,000ha以上を

とが出来ますので、

委任申請の手続き

久万高原団地 森林経営計画 (第1期)

計画期間 平成25年4月1日～
平成30年3月31日

計画参加者 1,015名

計画対象面積 13,507ha

内人工林面積 11,764ha

内整備済面積 2,000ha

5カ年間の整備計画

整備予定面積 5,000ha以上

作業道整備 1,000Km以上

木材生産量 300,000m³以上

平成24年度 活性化プロジェクトの実績

整備面積	930ha
作業道整備	186,650m
木材生産量	53,452m ³
森林整備費	約6億7千万円
木材販売額	約4億9千万円
所有者精算額	約1億8千万円

平成25年度(初年度)の計画事業量

整備面積	1,020ha
作業道整備	200,000m
木材生産量	64,500m ³
森林整備費	約7億円
木材販売額	約6億円
所有者精算額見込	約2億円

整備直後

3年後

新しい森林経営計画《久万

平成25年4月から新しい森林経営計画が始まりました。この計画は前号でお知らせある森林を対象としており、5年を1期として計画を作成します。

久万高原団地の森林経営計画は以前の森林施業計画を上回る13,500ha余り（契約これは久万高原町の民有林面積43,368haの約30%に相当します。第1期の5年間で、団地施業（活性化プロジェクト）で整備する予定です。

この計画に参加することで、当組合に山の手入れを委託し造林補助金を受けるこの団地施業に参加ご希望の方は、活性化センターまで遠慮なくご連絡下さい。

今回の森林経営計画は団地施業専用の計画です。なので、個人で間伐される方はをお願い致します。

所有山林の場所や内容が分からない皆様へ

活性化センターでは、背景の図面の様に、コンピューターの森林管理システム（森林GIS）を整備しています。

山林の場所や内容が分からない場合は、活性化センターにお越しいただければお調べ致します。組合員様の所有山林の地番、面積、位置図や空中写真をコンピューターで閲覧できますので、お気軽にご利用下さい。



お問い合わせ先
活性化センター
TEL:0892-50-0075



整備前



整備中

河の子の組合山で、持続可能な森林経営の確立を目指して、低コスト植林の実証事業を行いました。

上浮穴郡林材業振興協議会の協力のもと、コンテナ苗木やセラミック苗木などを使った低コスト植林の実証事業を実施しました。

これらの苗木は、植林の能率を改善する為に開発、研究されているものです。従来の苗木のように大きな植え穴を掘る必要が無い為、大幅な能率向上が期待されています。

現在、林業技術センターなどで、生産性や植林コスト、活着率などの具体的な研究が進められています。

専用の

穴あけ器具を地面に突き刺し、苗木を植え付ける穴を作ります。



専用の穴開け棒

地

掘り等の

従来の苗木の植え付け穴に比べるととても小さな穴なので、はるかに速く穴を作れます。



セラミック苗木とは

素焼きの筒状の鉢で育てられた苗木

コンテナ苗木とは

細い筒状のプラスチックの鉢で育てられた苗木

いずれの苗木も、根元の部分が細長い形になっています。

セラミック苗木



植

え穴に

苗木を差し込み、周りを足でしっかり押さえて植え付けます。



今後の課題

植え付けの能率が改善される反面、苗木の値段が高くなるので、造林事業全体でどのような改善ができるのか研究しています。

12名の認定森林施業プランナーが誕生しました

「森林施業プランナー」は、認定要件を満たした者のみ認定を受け、森林所有者様に代わって森林を調査し、最適な施業プランを作ってお提案致します。全国的に提案型集約化施業（活性化プロジェクト）が推進・普及してきたことから、平成24年1月に森林施業プランナー協会が設立され、この認定制度が始まりました。

活性化センターも12名の職員が森林施業プランナーとして認定され、単独組合としては全国で一番多い認定者数となりました。

今後も、活性化プロジェクトの内容を改善しつつ久万高原町の森林整備の拡大を目指して参ります。



森林施業プランナー

木材利用ポイント事業が始まりました!!

木材利用ポイント事業とは？

木材利用ポイント制度は、地域材の適切な利用により森林の適正な整備・保全、地球温暖化防止および循環型社会の形成に貢献し、農山漁村地域の振興に資することを目的としています。

地域材を活用した木造住宅の新築等、内装・外装の木質化工事、木材製品等の購入の際に木材利用ポイントを付与し、地域の農村水産品等と交換できる制度です。

その木、 どこの木？

木材利用ポイント実施中

木材利用ポイントの付与対象

地域材を基準以上使用すること等の条件を満たすものを対象とし、木材利用ポイント事務局に登録された事業者が工事し又は製造する以下のものです。各ポイント付与対象工事の内容、規模に応じて、木材利用ポイントを付与します。（1ポイント1円相当）

1. 木材住宅の新築・増築または購入

1棟あたり**30万ポイント**

（対象工法によるものであり、主要構造材及び間柱において、対象地域材を材積の過半数に相当する量以上を使用するもの）

主要構造材：柱、梁、桁、土台

対象工法：木造軸組工法、丸太組工法、枠組壁工法

平成25年
4月1日～平成
26年3月31日に
着手したもの

2. 住宅の床、内壁及び外壁の木質化工事

内装及び外装木質化工事の合計ポイント付与数の上限は**30万ポイント**

対象地域材が過半数を占める建築材料を使用する一定面積以上の工事

（床及び内壁：9㎡以上、外壁：10㎡以上）

平成25年7月1日～
平成26年3月31日に
購入されたもの

3. 木材製品、木質ペレットストーブ等の購入

1製品あたりのポイント付与数の上限は**10万ポイント**

木材利用ポイントの交換対象は

- 地域の農村水産品等
- 森林づくり・木づかい活動に対する寄附
- 商品券

★全国商品券・プリペイドカード（農村水産品関連商品券を除き、森林づくり・木づかい活動に対する付与を行うものに限る）★地域商品券

- 農山漁村地域における体験型旅行
- 特定被災地域に対する寄附
- 即時交換（木材利用ポイントの発行対象となる工事により取得したポイントを、当該工事を行った登録事業者が、当該工事と一体的に実施する別の木材を使用した工事等の代金に充当すること）

注：全国商品券・プリペイドカード（農林水産品関連商品券は除く）への交換、即時交換を行う場合、付与されたポイントの50%を上限に利用することができます。

木材市況(久万広域森林組合久万市場)

出荷者の皆様には、日頃より大変お世話になり誠に有難うございます。

昨年度は木材市場の取扱量も80,000m³を上回る実績を達成する事ができました。これもひとえに皆様方のご協力のお蔭と重ねて御礼申し上げます。

さて木材価格の方ですが、皆様も御存知の通り昨年は過去にないほどの低価格で、大変御苦勞をお掛け致しました。

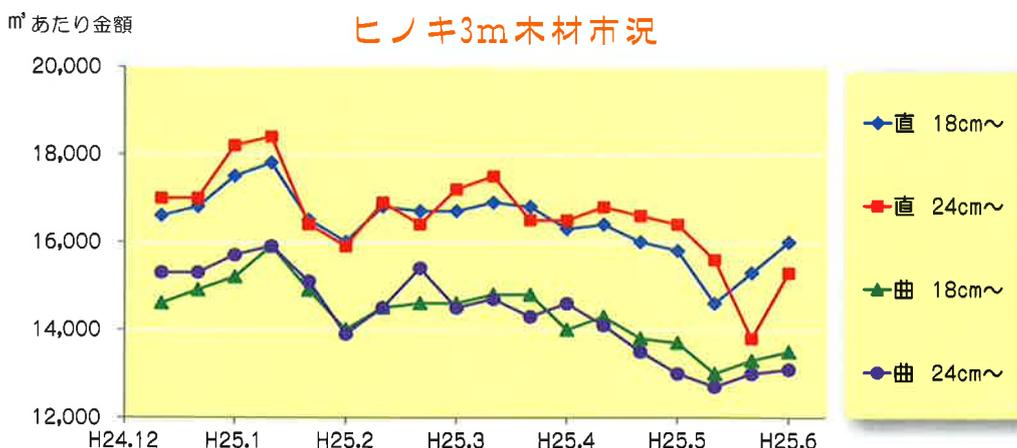
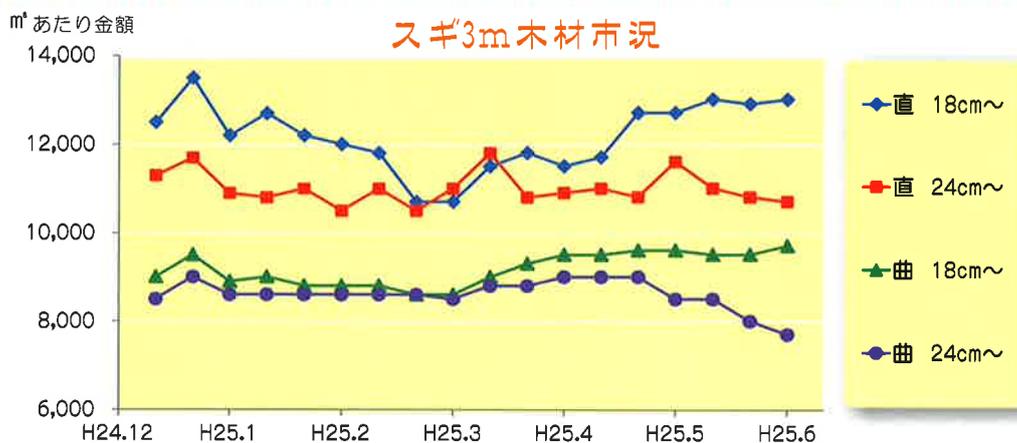
今年は昨年ほどの価格低下は今のところ無いようです。また梅雨明け以降、徐々に価格も回復してくるものと考えております。

今後の出荷に関しましては、市ごとに若干ではありますが、価格が変化しますので、造材の方法等に注意して行って頂きますようお願い致します。

最後に木材を取り巻く情勢は依然と厳しい状況で、価格の面では大幅な期待は持てないものの、荷動きはますますで市売りも元落ちなく全量販売となっております。今後とも出材のほどよろしくお願い申し上げます。 市場所長 中嶋吉夫



市売の様子



市回数 888~905 (平成24年12月4日~平成25年6月15日)

平成25年10月19・20日 第43回林業まつり開催!! 15日は久万市場にて記念市を同時開催!!



製材品委託販売のお知らせ

樹種: スギ・ヒノキ
 樹齢: 40年生以上
 規格: 3m × 10.5cm角
 3m × 12.0cm角

申込期限: 8月23日
 申込先: 指導企画課21-1255
 搬入期間: 9月2日~13日
 搬入先: 久万事業所(管生) 21-2611

購買からのご案内

梅こんぶ茶・こんぶ茶・しいたけ茶
とうがらし梅昆布茶・ミックス茶
(各24袋入り600円)も好評発売中!
そのままお湯に溶かしてお飲み頂く
のはもちろん料理のだしや隠し味と
してもお使い頂けます。

また、栄養豊富で保存がしやすく色々
な料理に使える乾燥椎茸も販売して
おりますので、ぜひお
買い求め
下さい!!



草刈りのお供に屋外専用
パワー森林香(1,370円)、
森林香(1,170円)、
防虫器(970円)も
ご一緒にいかがでしょうか。



町内一の安さ(と自負して
おります)で、毎年ご好評
を頂いております!

購買 TEL0892-21-1255

めちゃがる
チップソー
シリーズ!!



台金に穴をあける事により、軽
さを追求した商品です。
これにより、燃費の節約と作業
性の向上を実現しました。
大型のチップを縦型埋込にする
事で切れ味を確保しつつ、台金
部に「コブ」を付ける事でチップ
の耐久性も向上させた一品!

乾椎茸と昆布の佃煮

材料(2人前)

乾椎茸(中厚上) 3~4個
早煮昆布 3~4本
醤油 大さじ2
みりん 大さじ2
砂糖 大さじ1.5
白ごま 適量
昆布の漬け汁 100cc
椎茸の戻し汁 100cc

作り方

- ① 乾椎茸を水で戻して一口大に切ります。
戻した汁は捨てずに残しておきます。
- ② 昆布も①と同様に行います。
- ③ 鍋に①と②と調味料を全て入れ、中火
で20分程煮詰めます。
- ④ 仕上げに白ごまをかけて出来上がり!



ほうれん草の昆布茶炒め

材料(2人前)

昆布茶 2袋
ほうれん草 1把
ウィンナー 3本
コーン 大さじ1
バター 適量

作り方

- ① ほうれん草をゆでて水分をよく絞り、食べ
やすい大きさに切ります。
- ② ウィンナーを斜め切りにします。
- ③ フライパンを熱してバターを溶かし、①と
②とコーンを炒めます。
- ④ 火が通ったら昆布茶を入れ、混ぜ合わせら
出来上がり!



草花だより



8月下旬、露峰にて撮影

フシグロセンノウ(節黒仙翁) - *Lychnis miqueliana* - は
日本の固有種で、関東地方以西の本州・四国・九州の山地
の樹林内に自生するナデシコ科の多年草です。

和名の「節黒仙翁」は、茎の節が太くて黒紫色を帯びて
いることから、この名前がついたそうです。

夏から秋にかけて、茎長に5cmの朱赤色の美しい花を咲
かせますが、この様な色は野生では珍しいうえ、愛媛県の
レッドリストデータでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

減少の理由は森林伐採と園芸採取と言われていますが、
この様に自生している姿を見ると、森林の為だけでなく、
草花の為にも放置林の手入れは大切と考えさせられました。

久万事業所

まだまだ分からないことが多く、職場の雰囲気にもまだ緊張気味です。私は高校が普通科だったので林業のことについては全くわかりませんが、優しい先輩方が丁寧に教えてくださるので、毎日充実した日々を送っています。早くスギとヒノキの違いも分かるようになりたいです。1日でも早く仕事に慣れて先輩方のようにどんな仕事でも出来るように頑張ります。ご迷惑をおかけしますが一生懸命頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

新

人

紹

介



今年も新たな仲間が増えました！
これからよろしくお願い致します！！

父野川事業所

出身は砥部町ですが、旧久万町の生まれで9歳まで育ちました。林業従事という形で故郷に帰ってくることになるとは思いませんでしたが、久万高原町はのどかで良い所だなと実感しています。30歳を過ぎての転職であり、また林業についても全くの素人ですので先輩方に迷惑をかけることもあります。一生懸命頑張って早く力になれるよう努力していきます。よろしくお願い申し上げます。

父野川事業所

生まれ育った地元の久万高原町で仕事ができ嬉しく思っています。林業という初めての分野で分からないことも多く、覚えなければいけないことも沢山あり、皆さんにご迷惑をかけてばかりですが、一生懸命頑張っています。一つ一つの仕事をミスしないよう確実にこなせるよう多くのことを学び、1日でも早く戦力になれるように頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

総務部からのお願い

組合員様の死亡による相続、山林の譲渡や高齢による組合員権利の譲渡などがございましたら、早めのお手続きをお願い致します。

また、引越などにより住所や氏名が変更になった場合も、ご一報くださいますようお願い申し上げます。

本所・各支所に用紙をご用意しておりますので、必要書類等ご説明させて頂きます。

遠方にお住まいの方で直接お越しいただけない組合員様には、用紙を送付することも出来ますので、組合総務部（0892-21-1255）までお電話下さい。

また、部落・組や神社などの代表者の変更になった場合も、お手数ですがご一報ください。次回より送付先を変更させていただきます。

ただいま。



あとがき

去る6月27日に開催されました総代会は例年と開催場所が異なり、新鮮な気持ちで取り組むこととなりました。

今回で7期連続の黒字決算となりましたが、総代の皆様からの質疑は多く、その返答で私が印象的だったのは、大野組合長の「組合は安定経営を模索しているが、それは利益を上げる事だけでなく、林家の方々が潤う組合づくりを目指している。」という言葉でした。そのような組合づくりを目指して、この度紹介しました「新しい森林経営計画」を充実させて参りますので、組合員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年は「総代の改選期」となりまして、新たに200名の方に就任していただきました。平成28年の6月末までが任期となりますので、よろしく願い申し上げます。

また、任期を終えられました総代の皆様にも心より御礼申し上げます。

総務部長（経営企画室長）

西口 邦彦